

「出所者等に対する求職と職場定着の支援」

団体名：YOMIGAERI プロジェクト

1. 職親プロジェクトへの参加企業数増加に向けた取り組みと参加希望企業の入会支援

- (1) 時期：年6回（5, 7, 9, 11, 1, 3月）予定
- (2) 場所：日本財団会議室 2回、貸会議室 4回（東京矯正管内） 予算は貸会議室分のみ
- (3) 参加者：職親企業（30社程度/回を予定）
- (4) 内容：a. 職親プロジェクト説明会の開催（計6回）
b. 入会説明用資料作成（新規企業及び希望会社への紹介用として200部）
c. 現職親企業職場見学会及び受入経験を有する企業との意見交換会

コメントの追加 [日本財団1]: 企業への個別訪問（266社）は本事業と理解しておりますので、訪問計画をご記載ください。

コメントの追加 [原2R1]: 30社×6回=180社
半数を訪問、半数を会議への出席
もしくは電話対応としました

コメントの追加 [日本財団3]: 1 貸会議室は東京矯正管内との理解でよろしいでしょうか。 ... [1]

コメントの追加 [原4R3]: 1 はいそうです。
2 財団で2回、貸会議室は4回です ... [2]

2. 職親企業に対する求人支援

- (1) 時期：マニュアルの作成を7月までに終了し、8, 10, 12, 2月に開催予定
- (2) 場所：求人希望会社もしくは矯正施設等
- (3) 参加者：求人希望会社、フォーラム参加企業など
- (4) 内容：a. 職親対象者受入れ及び職場定着へのマニュアル作成・説明会、教育支援
b. 職親企業の紹介DVD作成（10月予定）
c. 求人票の作成指導

コメントの追加 [日本財団5]: 登録求人企業への個別訪問（266社）は本事業と理解しておりますので、訪問計画 ... [3]

コメントの追加 [原6R5]: 30社×6回=180社
半数を訪問、半数を会議への出席 ... [4]

コメントの追加 [日本財団7]: 個別訪問か会議の開催か、またはその双方かをご記載ください。

コメントの追加 [原8R7]: 訪問と会議及び電話対応を半分ずつと考えました

3. 支部開設のための計画・伴走支援・運営支援

- (1) 時期：通年
- (2) 場所：各都県
- (3) 参加者：基幹企業及び賛同企業（新規入会希望会社を含む）
- (4) 内容：a. 地域レベル（県単位）での職親PJ賛同・参加希望企業募集
b. 説明会の実施
c. 準備会合の開催・発足式の開催
今年度内に準備会を開催

コメントの追加 [日本財団9]: 基幹企業で実施する場合会場費の計上に疑義が生じます。「基幹企業」でなく ... [5]

コメントの追加 [原10R9]: 各県開催とします

コメントの追加 [日本財団11]:
現時点で具体的な計画が無い場合、詳細な記載は省略 ... [6]

コメントの追加 [原12R11]: 削除致します

4. 仕事フォーラムの参加サポート

- (1) 時期：通年（172社参加予定） 43施設4社換算
- (2) 場所：各矯正施設等
- (4) 内容：a. 矯正施設との日程及び招聘希望業種・企業の調整業務
b. 各施設に合わせた仕事フォーラムの開催依頼と参加企業へのアプローチ

コメントの追加 [日本財団13]: 予算書では43施設となっておりますのでご確認をお願い致します。延べ数で ... [7]

コメントの追加 [原14R13]: 43施設に訂正いたします

コメントの追加 [日本財団15]: 「東京矯正管内に属する各矯正施設」との理解でよろしいでしょうか。

コメントの追加 [原16R15]: はいそうです。

- c. 開催後のアフターフォロー（具体的な採用に向けての指導）
- d. 新規企業同行、フォーラムについての説明や案内等

5. モデル矯正施設におけるモデル事業の構築と実施

- (1) 時期：6月までに構築（8月以降2回/月予定）
- (2) 場所：川越少年刑務所、栃木刑務所、長野刑務所、新潟刑務所を予定
- (3) 参加者：2～10名（各矯正施設受刑者）
- (4) 内容：a. 施設内職業訓練及び一般改善指導の構築及び実施（毎月2回程度）
b. 施設外インターンシップ（10社）リモート開催を含む
c. 出所後の職場定着指導の継続支援モデル事業の構築及び実施

6. 連絡会議の開催

- (1) 時期：年4回（4月、7月、10月、1月）
- (2) 場所：日本財団会議室、貸会議室（東京矯正管内）
- (3) 参加者：職親プロジェクト関東参加企業、矯正管内の矯正施設、保護観察所等及び行政機関等、並びに支援団体等
- (4) 内容：職親プロジェクト連絡会議開催

7. 職親企業に対する専門的サポート

- (1) 時期：年3回（6月、9月、11月）開催及び随時
- (2) 場所：YOMIGAERI プロジェクト事務所もしくは相手企業、貸会議室等
- (3) 参加者：職親プロジェクト関東企業
- (4) 内容：a. 弁護士やソーシャルワーカー等専門家との面談調整
b. 相談支援の調整業務

8. 採用者に対するサポート（交流システムの開発を含む）

- (1) 時期：随時
- (2) 場所：YOMIGAERI プロジェクト事務所もしくは相手企業、貸会議室等
- (3) 参加者：職親プロジェクト関東内 サポート希望者
- (4) 内容：サポート内容により、
教育支援（心のスポンジ等の教育） 2回/月 24回/年
メンタル支援（人間関係、メンタルヘルスカウンセラーなど） 随時相談
企業相談（資格取得、向き不向き、転職など） 7, 11月及び随時

コメントの追加 [日本財団17]: 8月以降はモデル事業を実施するという趣旨の記載でしょうか。

コメントの追加 [原18R17]: はいそうです。

コメントの追加 [日本財団19]: 「職業訓練の実施及び一般改善指導への参加」との趣旨でよろしいでしょうか。

コメントの追加 [原20R19]: はいそうです。

コメントの追加 [日本財団21]: リモートでのインターンが実施されているのでしょうか。

コメントの追加 [原22R21]: 現在、(リモートではありませんが) 藤巻製作所に採用された出所者に対して毎月2回実施しています。また、長泉町の生涯学習として毎月1回の授業を行っています。施設外(更生保護施設等)でのリモート開催を考えています

コメントの追加 [日本財団23]: 予算書上6回(連絡会議「等」)となっております。ご確認ください。

コメントの追加 [原24R23]: 4回に訂正いたします

コメントの追加 [日本財団25]: ※事業番号1のコメントもご参照ください。

コメントの追加 [原26R25]: 財団2回、貸会議室2回を考えています

コメントの追加 [日本財団27]: 「矯正管内の矯正施設、保護観察所等及び行政機関等、並びに支援団体等」

コメントの追加 [原28R27]: 変更しました

コメントの追加 [日本財団29]: 会議の内容をご記載ください

コメントの追加 [原30R29]:

コメントの追加 [日本財団31]: 交流システムの構築は...

コメントの追加 [原32R31]: 追記しました

コメントの追加 [日本財団33]: 予算書上は事業番号...

コメントの追加 [原34R33]: はいそうです。

その他（復職、支援制度、書類提出など） 7, 11月及び随時

交流システムの構築

出所者は、孤独感や疎外感、寂寥感から昔の仲間と連絡をして、また元に戻ってしまうことが数多くあります。それを防ぐための一環として、自分達の境遇を話せる場所、理解してもらえる人がいる場所、部外者（昔の悪友）が入れない安全なコミュニケーション空間を作りたいと考えています。技術的な問題から、システムの構築を委託し運営していきたいです。